

高校の部

茨城県高等学校体育連盟発足70周年記念
茨城県総合体育大会（少年の部）
兼
第73回国民体育大会（少年の部）予選会
第71回茨城県高等学校陸上競技対校選手権大会
第71回北関東高等学校陸上競技対校選手権大会茨城県予選会
要 項

1. 主 催 茨城県高等学校体育連盟、（一財）茨城陸上競技協会
2. 期 日 平成30年5月16日（水） 開会式9：00
17日（木）
18日（金）
19日（土） 閉会式15：00
3. 場 所 笠松運動公園 陸上競技場
茨城県那珂市向山1282-1 TEL 029-202-0808
4. 競技種目 男子 21種目
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH、400mH
3000mSC、5000mW、4×100mR、4×400mR、走高跳、棒高跳、
走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、八種競技
女子 20種目
100m、200m、400m、800m、1500m、3000m、100mH、400mH、
5000mW、4×100mR、4×400mR、走高跳、棒高跳、走幅跳、
三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、七種競技
5. 参加資格 (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
(2) 茨城県高体連の加盟校の生徒であって、茨城陸上競技協会の登録競技者であること。
(3) 上記の種目で次の項目に該当している生徒であること。
ア. 今年度地区予選会（下記による）において入賞した生徒。
県北地区 }
水戸地区 } 8位 8名（混成競技は4名）
県南地区 }
県西地区 }
県東地区 6位 6名（混成競技は4名）
イ. 前年度県高校新人大会8位までに入賞した生徒と地区。（混成競技・競歩は4位まで）
ウ. 混成競技については、各地区4名、シード選手4名+5位以下の地区大会記録上位者3名が県大会に出場できる。

エ. インターハイに出場した選手で（1・2年生）、修学旅行のために新人大会に出場できなかった選手個人。

オ. 県外大会代表選手 国体・都道府県駅伝・東日本女子駅伝の代表選手個人のみとする（補欠も可）。国体選手は、該当種目に出場できる。但し、少年B3000mは5000mに出場を認める。駅伝関係は、男子5000m、女子3000mの種目に限る。

カ. 男女5000mWについては、総会の申し合わせ事項によって出場が決定される。

※イ・エ・オに該当している生徒が参加する場合は、その該当種目に申込み、かつ出場制限を厳守する。

(4) 出場生徒は平成11年4月2日以降に生まれた者とする。但し同一学年での出場は1回限りとする。

(5) 転校（転籍）後6ヶ月以内の者は出場できない。

(6) 全日制、定時制、通信制課程の生徒による混成は認めない。この大会に出場した定時制、通信制課程の生徒の所属校は定時制、通信制全国大会に出場できない。

(7) 出場生徒は、校長の出場許可を必要とする。

(8) 参加資格の特例を設ける。

ア. 上記（1）（2）に定める生徒以外で（3）～（6）の参加資格を満たし、かつ、県高体連が推薦する生徒を、別途に定める規定に従い参加を認める。

イ. 上記（4）の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

[大会参加資格の別途に定める規定]

1. 学校教育法第82条の2、83条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2. 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

ア. 全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ. 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ. 各学校にあっては、都道府県高体連の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。

エ. 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア. 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ. 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに万一の事故の発生に備えて

傷害・賠償保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

- 6. 出場制限** 1種目1校3名以内、リレー競技は1種目1校6名とし、同1人は3種目（但し、リレー競技は除く）とする。
- 7. 競技方法** 学校対校とする。
種目別入賞は、8位までとし、得点は1位8点、2位7点～8位1点とする。
男子・女子別の合計得点により学校順位を決定する。
その他は2018年度（公財）日本陸上競技連盟規則、および本大会申し合わせ事項による。
- 8. 表彰** 個人は8位まで、学校対校8位まで表彰する。ただし、個人の表彰式は3位までとする。
- 9. 申込方法** 出場校顧問は、指定されたホームページ（URLは、県高体連総会時に配布）からダウンロードしたファイルにデータを入力し、提出する。この時に、学校長の出場認知も受けること。又、申込一覧表は地区委員長に提出する事。記録の入力は、地区大会の公認最高記録（無い場合は地区大会の最高記録）を入力すること。（シード選手はシード権取得大会の公認最高記録（無い場合は最高記録）
地区委員長は、プログラム4部（記入のもの2部、未記入のもの2部）を提出すること。
- 10. 申込場所** 情報処理部（申込ファイル）、各地区委員長（一覧表）
- 11. 申込〆切** 平成30年5月6日（日）15：00 必着
- 12. プロ編成** 平成30年5月8日（火）9：30 笠松運動公園 陸上競技場
- 13. その他** 各種目6位までの入賞者（6名）、男女混成競技・男女競歩・女子棒高跳・女子三段跳・女子ハンマー投は4位（4名）までが北関東大会（6月15日～6月18日群馬県）への出場権を得る。
北関東大会出場校代表者会議 5月23日（水）13：30 ケーズデンキ水戸
ナンバーカードは本年度交付されたものを使用する。
スパイクの長さはトラック9mm以下、走高跳、やり投は12mm以下を使用する。
棒高跳用ポール以外の用器具は競技場備えつけのものを使用する。
各種目8位（混成、競歩は4位）までの入賞者（1、2年生のみ）は県高校新人大会のシード権を得る。